

— 目次 —


- ◇こども教育サポート(P1)
- ◇LOOBの現地活動(P2)
- ◇子供インタビューVol.4 (P3)
- ◇LOOB JAPAN NEWS(P4)
- ◇09年春季WC報告(P5)
- ◇後半の予定ボラスタ紹介(P6)



— LOOBについて —

ロオブ:2001年に発足し、現在は北海道、仙台、東京、名古屋、大阪、福岡の有志が国際交流・協力系のプログラムを実施しています。フィリピンではビサヤ圏パナイ島のイロイロ市を拠点に、非政府組織(NGO)法人として多くの青年ボランティアが活動中。

LOOBはフィリピンと日本の草の根的な相互理解を促進し、物的・人的支援の提供でコミュニティを支援しています。LOOB会員は随時募集しています！

 **LOOB JAPAN**
北海道北見市三楽町126-19
Tel/Fax: 0157-24-9339

 **LOOBフィリピン事務局**
Lot23 Blk15 NHA2
Mandurriao, Iloilo city
Philippines 5000
Tel/Fax: 63-33-321-2040
Eメール: info@loobinc.com
団体HP: www.loobinc.com

【現地LOOBからご挨拶】

フィリピンは雨季に入ってほぼ毎日スクールに見舞われています。日本は梅雨が明け、夏に向けて気分もウキウキの毎日でしょうか？LOOBでも後半にウキウキな活動が目白押し！

～ 速報 ～

元キャンパーFちゃんによるご協力で、東北楽天イーグルスの岩隈選手から仙台のハビタットフレンズを通じてカラフナン・ラーニングセンターの設立にご協力頂けることになりました！(Fちゃんは去年のカラフナンの井戸修復プロジェクトでも募金を取り付けてくれた方)。ラーニングセンターの詳細が決まったらHPかブログでお知らせいたします。お楽しみに！
(LOOB代表 小林幸恵)

◆今年のこども教育サポートは80名！◆

LOOB始まって以来の支援規模になりました。80名の子供からお手紙を預かったり、スポンサーに郵送したり、週末の活動を企画したり。。。日比のボランティアさんはそれはもう大忙しな毎日を送っています。サポートを受ける子供達は、毎週のEnglish Activity(↓)にも積極的に参加しています。

ナムコンでは昨年のテーマである「世界を知ろう！」に続き、今回はフィリピン国内のいろいろな地域を知ってもらう活動を行っています。自分の国のことなので子供たちにも馴染みやすいのか、プレゼンテーション中の反応も良く、まるでみんなが各地を旅しているかのようです。舞台となる地域の昔話を紙芝居で伝え、その後子供たちと一緒にストーリーを劇にします。子供たちには、ただ英語に触れるだけではなく、英語で自分を表現してもらうのが目的です。

カラフナンでは今までに文法を勉強してきましたが、今回その応用として童話を用いて英語を勉強しています。お話には有名な「大きなかぶ」や「3匹のこぶた」などを選び、またそのストーリーに隠されたモラルも学びます。カラフナンの子供は人数も多く、英語のレベルも様々なので、年長組と年少組に分けてレビューや英単語に関するゲームをしています。白熱しているときの子供たちのパワーにはいつも圧倒されます。



1～6月 LOOB 現地活動

◆つながるコラボプロジェクト◆

国際協力に興味がある学生NGOさんとLOOBのコラボプロジェクト。つながることで、活動の活性化と深化を計るべく、日本の学生NGOさんに現地ボラスタがアプローチ中です。①鍵盤ハーモニカ寄贈 ②写真展 ③フェアトレード販売 ④スタディーツアーなどを提案しています。

はじめに応じてくれたのは、秋田県国際教養大学のService Travelさん。大学の環境イベントの中で、『ごみを考える写真展』というタイトルで、スモ山の写真展を開いてくれました。スモ山の写真展はお客さんたちへの大きなインパクトとなり、「環境問題に対して私たちが何かしなきゃ！」と、反応も上々だったようです。

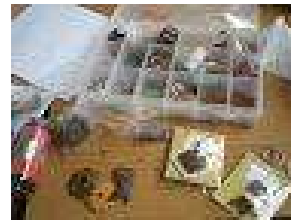


秋田国際教養大学での写真展

◆Youth Coco Creation◆

今年から、再始動したYCC。現在のメンバーは、LOOBフィリピンスタッフのエルビーさん、イキンさん、LOOBハウスでお手伝いをしてきているカルロさん、マクマクの4人。

ギマラス島の先住民アティの方たちがつくっているCOPでココナツのパーツを買い、LOOBハウスのバンブーコテージで、アクセサリを作ってくれています。現地ボラスタが、新しいデザインを考えて、「こんなデザイン、できるかなあ？」と聞くと、「Of course!」と笑顔で答えて作ってくれるエルビーさん。なんでもできるエルビーさんはみんなの師匠です。修行中のマクマクは、「エルビーさんはいい先生だ。作るのは大変だけど慣れると楽しい。」と語ってくれました。



試行段階
の新商品
サンプル

ココナツを加工するエルビーさんと、見ながら学ぶマクマク。



◆小学校トイレ建設プロジェクト◆

5月下旬、ひろしま祈りの石国際教育事業財団さんからの助成金で、マンドリアオ小学校にてトイレ建設を行いました。学校の野外ステージの横で、まずメジャーを使い建設プランをたてることから、約2週間足らずで完成させることができました。今回建設されたトイレは、様々なイベントがステージで開催される際に使用される予定です。

この他、10月までイロイロ市周辺の3校で、同様にトイレ建設／修繕プロジェクトを行っていく予定です。

子供達に、水の流れる衛生的なトイレを！



LOOBの大エスタフたち

◆チャリティフリマ◆

恒例のフィリピンの子供たちの教育を応援する基金集め(Fund Raising)

- 現地ぬいぐるみフリマ 4月 3,000ペソ
- 現地ぬいぐるみフリマ 5月 4,000ペソ

* 08年の集計は、日本フリマ収益金133,038円、比フリマ収益金22,248ペソでした。(来年は助成金が期待できないので、2010年度の15名のサポート用にプールします)

特別企画:村の子供にインタビューVol.4

教育サポートを受ける子供に毎日の生活を聞いてみました



★インタビュー★

ピアちゃんはとても元気な12歳の女の子。カラフナンでのEnglish Activityでは、いつも私たちボランティアスタッフの傍まで来て明るく笑顔で挨拶をしてくれます。

ピアちゃんは現在小学校6年生。学校が終わったらお母さんのお手伝いをするそう。「洗濯に、弟たちの世話に、全ての家事のお手伝いをするよ。お手伝いしない時間には絵を描いているよ。今1番興味があることは絵を描くこと！学校の図工の授業でも良い成績をとってるの♪」

ピアちゃん、本当に絵が好きなんですね。キラキラとした目で「今度、絵を見せてあげる！約束♪」と言ってくれました！

将来の夢は「先生か絵描き。先生になって子どもたちに勉強を教えたいし、絵描きになって自分の能力をシェアしたい。芸術家になりたい！」教育スポンサーに描いてくれたピアちゃんの絵を見せてもらいましたが、とても上手でした。本当に夢を実現してほしいと思います。

◆◆ ピアちゃんのお宅訪問 ◆◆

さらに今回はそんな彼女のお家にお邪魔させて頂きました。ピアちゃんのおうちは両親、女の子3人、男の子3人の8人家族で、ピアちゃんは4番目の次女です。LOOBが医療支援を行ったアンヘリト君のお姉ちゃんなんです。両親はウェストピッカーで、夏休みの時には彼女や他の子供たちもお仕事を手伝います。

お家のすぐ裏に川があり、普段はここで遊んだり魚を釣ったりするそうです。ごみ山に隣接した川ですが、釣れた魚を食べていると聞き驚きました！また家の中に小さなバスケットゴールがあり、これはアンヘリト君が小さい子と遊ぶ用なのだそうです。みんなが活発に遊んでいる姿が目につかびます。

ピアちゃんのタタイ(お父さん)は大工仕事もできて、今の家も自分一人で造ったらしいです。「あなたのタタイは何でもできるね！」と言うと、「そうなの！」と嬉しそうに答えるピアちゃんの姿を見て、「心から父親を尊敬しているんだなあ」と実感しました。彼女たちの眩しい笑顔の源は、きっとこの大好きな家族なのでしょう☆



★家庭訪問・インタビューを終えて★

「貧しくても家族の絆が強いから幸せ！」こっちから「幸せ？」と聞いたわけではないのに、ピアちゃんのお姉ちゃんがそう言ったのが印象的でした。その日のおかずにも困ることや、学校にかかるお金が払えないときもあります。それでも、家族が協力しながらお互いを大切に思う生活がここにはあります。カラフナンの子供たちに会う時、貧困の暗いイメージを感じさせない理由が、それぞれの「家族」の中にあるような気がしました。

過去のインタビューはHPでもご覧いただけます www.loobinc.com/education/main

◆アースデイ出展◆ 4月18日(土)～19日(日)

東京・代々木公園で行われたECOなど自然環境に関するイベント、「アースデイ」。国内外で活動するNGO/NPOのブースにLOOBも出店し、人気商品ジュースパックバッグのほか、フィリピン直産のフェアトレード商品を販売しました。当日は大勢のお客さんが立ち止まり、商品を買ってくださったり、LOOBに興味を持ち話を聞いてくれたりとジュースパック商品も飛ぶように売れ、本当に大盛況でした！！

ワークキャンプを超えたLOOB仲間との出会い。皆のLOOBへの思い。。。やっぱりLOOBには僕らにとって何か口ではうまく言い表せない魅力があります！！

たった2日間のイベントでしたが、多くの人にLOOBとその活動について知ってもらえ、また僕たちも新しい出会いを満喫しました。LOOBのブースにかかわった人それぞれの思いがその人数分以上にあると思います。このアースデイでもっとLOOBと関わっていきたいと思うようになりました。

皆さん、お疲れさまでした。そして何よりもありがとうございました。これからもLOOBとフェアトレード商品をよろしくお願いします！（LOOB JAPAN大阪：野島悠平）



◆静岡キャンプ◆ 4月11日(土)～12日(日)

静岡キャンプはLOOBワークキャンパーの同窓会と、回を超えた新しい出会い、そしてLOOB JAPANと一緒に創っていこうよ……という思いで行っている1泊2日の楽しいイベントです。フィリピンでの仲間たちと日本で初めての再会だったので、静岡もフィリピンに早変わり！

このキャンプ中に、春のキャンパーは報告書の企画や役割分担を進めました。キャンプの楽しかった思い出を形あるものにし、次にキャンプに参加する人達へのメッセージともなる、そんな素敵な報告書を一から自分たちで自由に考えました。夜にはいよいよ飲み！夜更けまで飲み明かし、2日目は鳳来寺山に7合目から登り、山頂でおにぎり食べました。ぱっくんぱっくんぱっくんちょ。

JAPANメンバー100人できるかな？（LOOB JAPAN東京：工藤聖功）



2009春 Work Camp報告

◆第30回エコワークキャンプ(09年2月17日～3月7日)◆

英語研修

LOOB初の3週間キャンプ！キャンパーは男6人＋女6人の計12人。はじめの1週間は、フィリピン国立大学(通称UP)で、環境について英語で勉強。授業の最終日には、キャンパーがグループに分かれて、ごみ問題に関するプレゼンを行いました。



マングローブ植林

ギマラス島タラバハンの海にマングローブを植えました。青く澄んだ海に体半分つかりながら、キャンパー全員で1列に並んでの植林。歌ったり、喋ったり、踊ったりしながら、みんなで楽しく植えました。植林後の海水浴と水浴びは最高！目標の1万本を達え3日間で1万2千本を植えました！



小学校訪問

テーマは『Environmental Awareness』。ごみ山の存在、海洋保護、ごみの分別など、キャンプで得た経験をアウトプット。子供たちが、未来の街を考える想像力を持てるように工夫しました。3日間で3校の小学校を訪問。授業後に子供たちに書いてもらった振り返りシートには、多くの子どもたちが80点以上の高得点をつけてくれました。学んだことを絵に描く欄には、マングローブ林やごみについての絵をしっかりと描いてくれました。子供たちが、イキイキとした笑顔で真剣に学んでくれている姿が嬉しかったです。

◆第31回ギマラス島キャンプ(09年3月19日～3月29日)◆

小学校トイレ施設整備

ギマラス島サンロケ小学校にて、トイレ施設整備を行いました。かんかん照りの太陽の下、みんなで汗を流しながらの作業。井戸を作るために地面を掘ったり、コンクリートを作るときに使う石を分別したり、ココナツの皮でパイプが通る道を掘ったり。休憩中での子どもたちとのふれあいや、フレンドシップ用のソーラン節の練習もいい思い出です。



無人島キッズキャンプ

ギマラス島ワークキャンプの目玉と言えばこれ！LOOBがサポートしている3つの地域から子どもたちを集め、1泊2日のキャンプを実施しました。青い海、青い空という最高のロケーションでの砂や海水を使ったユニークなゲームやチアリーディング大会。またキャンプファイヤーやいかだを作ってリレーをしたりなど、子どもたちが本当に楽しんでいて嬉しかったです。最後には貝殻や葉っぱを使ってフォトフレームのおみやげを作りました。

2009年後半の予定

第32回 日韓比・ワークキャンプ(09年7月25日～7月31日)

LOOB初の試み！3カ国からキャンパーが集結します。

海沿いの漁村(バロタクビエホ)で、日本人+韓国人+フィリピン人キャンパーの3人でホームステイします！村人と一緒にマングローブ植林に従事し、森の再生や地球温暖化について考えます。現地の小学校も訪問する予定。

第33回 パナイ島ワークキャンプ(09年8月20日～9月2日)

ゆったりした時間が流れるナムコンで過ごす14日間★

海沿いの典型的な漁村、ナムコンにホームステイしながら、小学校に水道を敷設するワークを行います。また、カトリック修道会が運営する女児の福祉施設を訪問したり、ごみ山を訪問して、交流します。

第34回 イロイロ市ワークキャンプ in スモーキーマウンテン(09年9月6日～9月17日)

ウェイストピッカーのご家庭にホームステイ！

カラフナンダンプサイトの近くにあるナバイスでのホームステイを通して、都市の抱える環境問題や教育問題にふれます。ごみ投棄場を視察したり、同地域の住民と協力して安全な水の確保のためのコミュニティワークを行います。地域の小学校を訪問して、日本文化を伝える授業も行います。

他団体とのコラボ ESTキャンプ (09年8月3日～14日)

ランブナオに小学校をつくらう！

早稲田大学の学生NGO、ESTさんがLOOBと一緒にを行うワークキャンプ。昨年に引き続き、ランブナオのナビタッド小学校を増築建設します。これで新5～6年生が使える教室になる予定です。フィリピン人スタッフ&キャンパーもESTの再訪を心待ちにしています。

今回のニュースレター、いかがでしたか？ ボランティアスタッフの3人がお届けしました！



ZEN(21) :とてもしっかり者。小学校の先生を目指していて、週末アクティビティも子供が得られるものを意識して取り組んでいます。開発教育を勉強しているので一つの活動に対するモチベーションが高いです。仕事を見つけるのが上手で、また仕事も早い！得意の編み物でココナツ製品に新たな風を吹かせてくれました！英語力も高く絵本の翻訳やスタッフとのやりとりなど頼りになる子です☆



JOE(21) :よく喋り、よく笑い、さらに声が大きいので、彼女がいるとその場がぱーっと明るくなります。人を惹きつける魅力がある！ミーティングのときは、みんなのムードメーカーになってくれます。また自分が苦手なことにもどんどん挑戦しよう☆という向上心の塊でもあります。でも、たまに凹む。いつも楽しそうにしてるので、見てるとこっちも楽しくなります。そんな、笑顔のかわいいおしゃれ女子です。



ERU(24) :笑顔がかわいく、子どもと遊ぶことが大好きです。表現力がとても豊かなえるは、アクティビティ用の教材の絵をととても上手に描き、トークでもみんなを爆笑させてくれます。また自分の意見を一生懸命伝える姿は、真面目でまっすぐなえるの人の人柄を表しています。友達思いなゆえに泣いちゃうこともあるけど、話しかけやすい雰囲気を持っていて感謝や尊敬を素直に伝えられる、みんなの人気者です。

最後まで読んでくれてありがとう★お問い合わせは、info@loobinc.comまで
(2009年7月9日)